

令和6年度森林環境譲与税の用途に関する事項の公表

京都府宮津市

1 総括表

(1) 用途別事業一覧

区分	用途・目的	事業数	事業概要等	事業費 (内森林環境譲与税)
森林整備	人工林の整備等	1	市町村森林経営管理事業による森林整備（間伐）の実施 ※R7年度へ繰越	[4,290,000]
	路網の整備	—	—	—
	花粉発生源対策	—	—	—
	鳥獣被害・森林病虫害対策	—	—	—
	災害対策	—	—	—
	計画策定・森林情報整備等	3	意向調査実施計画の策定及び経営管理権集積計画の作成及び森林境界明確化等	10,138,700 (10,138,700)
人材育成	林業事業体、林業従事者への支援	—	—	—
	研修生への支援	—	—	—
	研修の実施	—	—	—
	担い手確保のための情報発信	—	—	—
	市町村体制の確保	—	—	—

木材利用	施設の木造・木質化	—	—	—
	木製品の製作・利用	1	公的施設の内装・調度品の木質化を支援	488,070 (488,000)
	木材利用のための体制整備	—	—	—
普及啓発	普及啓発	—	—	—
事務的経費（需用費／公用車修繕）				35,662 (35,300)
令和6年度森林管理事業の合計（翌年度への繰越は含みません）				10,662,432
令和6年度に譲与された森林環境譲与税 宮津市森林環境譲与税基金への積立【一旦、全額を基金へ積み立てる。】			①	18,732,000
令和6年度に活用した森林環境譲与税の総額			②	10,662,000
令和6年度中に新たに積み立てた利子			③	28,983
（参考）令和5年度末の森林環境譲与税基金の額			④	42,182,598
（参考）令和6年度末の森林環境譲与税*基金の額			④+①-②+③	50,281,581
（参考）譲与された森林環境譲与税の総額			執行率：30%	71,826,000
※基金の活用方針	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第1項の規定に基づき、次年度以降の森林の整備の促進に関する施策の財源として活用			

2 各事業の実績

事業名	事業費	財源内訳		基金への積立金	事業内容	実績
		森林環境譲与税繰入金	一般財源			
令和6年度森林経営管理事業 意向調査実施計画作成業務 6宮森管委第1号	6,004,900	6,004,900	0	—	・意向調査の優先順位付け(林班単位)を付記した意向調査実施計画を作成	◆意向調査実施計画の作成 ・市内一円 ・林班数 171 林班 ・人工林面積 1,733.27 ha ・優先順位が高い林班数 56 林班
令和6年度森林経営管理事業 経営管理権集積計画作成等業務 6宮森管委第2号	3,264,800	3,264,800	0	—	・森林境界明確化、経営適否判断情報の収集、経営管理権集積計画を作成	◆経営管理権集積計画の作成 ・対象林班 No.7 林班 ・1件 面積 6.657 ha
令和6年度市町村森林経営管理事業 実施準備業務 6宮森管委第3号	869,000	869,000	0	—	・市町村森林経営管理事業による森林整備の実施に必要な設計積算、図面及び施業仕様書を作成	◆設計積算及び図面、施業仕様書の作成 ・対象林班 No.4 林班 ・人工林面積 15.62 ha
木材利用促進事業	488,070	488,000	70	—	・木材の温かみ・香り・環境に優しいなどの木材の良さを地域住民へアピールし、将来の木造住宅整備へ繋げることを狙いに、公的施設の内装・調度品の木質化を支援	宮津天橋高校建築科と連携 京都丹後鉄道宮津駅待合室 木製テーブル 8 台
需用費 (公用車修繕)	35,662	35,300	362	—		

※なお、経営管理権集積計画は、令和7年4月25日付けで公告を行った。